

## 総合診療部

### Department of General Medicine

部長（併任）山城 清二 Seiji Yamashiro  
助教授 北 啓一朗 Keiichiro Kita  
助 手 薄井 勲 Isao Usui

#### 著 書

- 1) 薄井 勲: 第2章-インスリン治療の適応と自己管理, インスリン療法マニュアル(第3版), 文光堂, 5-9, 2005

#### 原 著

- 1) 山城清二: 総合診療の core value と活躍の場: 総合診療の総論から各論へ., 総合診療医学, 10, 5-8, 2005
- 2) 山城清二: 総合診療の活躍の場: 大学総合診療部, 総合診療医学, 10, 61-67, 2005
- 3) Hiratani K, Haruta T, Tani A, Kawahara J, Usui I, Kobayashi M.: Roles of mTOR and JNK in serine phosphorylation, translocation, and degradation of IRS-1., Biochem Biophys Res Commun., 335, 836-42., 2005
- 4) He J, Usui I, Ishizuka K, Kanatani Y, Hiratani K, Iwata M, Bukhari A, Haruta T, Sasaoka T, Kobayashi M.: Interleukin-1 Inhibits Insulin Signaling with Phosphorylating Insulin Receptor Substrate-1 on Serine Residues in 3T3-L1 Adipocytes., Mol Endocrinol. (In Press)
- 5) Usui I, Imamura T, Babendure JL, Satoh H, Lu JC, Hupfeld CJ, Olefsky JM.: G Protein-coupled Receptor Kinase 2 (GRK2) Mediates Endothelin-1-induced Insulin Resistance via the Inhibition of Both G{alpha}q/11 and IRS-1 pathways in 3T3-L1 Adipocytes., Mol Endocrinol., 19 (11), 2760-2768, 2005
- 6) Satoh H, Nguyen MT, Trujillo M, Imamura T, Usui I, Scherer PE, Olefsky JM.: Adenovirus-mediated adiponectin expression augments skeletal muscle insulin sensitivity in male Wistar rats., Diabetes., 54, 1304-13. 2005

#### 症例報告

- 1) 岩田 実, 笹岡利安, 佐藤 啓, 岸田みか, 宇野立人, 薄井 勲, 山崎勝也, 浦風雅春, 小林 正, 赤川直次: Subclinical Cushing 病を合併した2型糖尿病の1例, 糖尿病, 11, 789-795, 2005

#### 総 説

- 1) 山城清二: ER 必須薬 30: 硫酸アトロピン, ER マガジン, 2, 6, 2005
- 2) 山城清二: ER 必須薬 30: アデノシン(アデホス)+ベラパミル, ER マガジン, 2, 102, 2005
- 3) 山城清二: ER 必須薬 30: 炭酸水素ナトリウム NaHCO<sub>3</sub>(メイロン), ER マガジン, 2, 194, 2005
- 4) 山城清二: ER 必須薬 30: フェニトイン(アレビアチン)+ジアゼパム(ホリゾン、セルシン), ER マガジン, 2, 282, 2005
- 5) 山城清二: ER 必須薬 30: ヒドロコルチゾン(ソルコーテフ、サクシゾン), ER マガジン, 2, 354, 2005
- 6) 山城清二: ER 必須薬 30: ジゴキシシン(ジゴシン), ER マガジン, 2, 446, 2005
- 7) 北 啓一朗: 消化器心身症診療における EBM の実践, Modern Physician, 25 (12), 1497-1501, 2005
- 8) 薄井 勲, 小林 正, 山城清二: インスリン療法の進歩と今後の展望(特集: 管理不良糖尿病へのアプローチ), Modern Physician, 25 (3), 283-287, 2005

#### 学会報告

- 1) 山城清二: パネルディスカッション、The rational clinical examination and anatomy - 特に身体診察と解剖学 -, 第110回日本解剖学会総会, 富山市, 2005, 3
- 2) 北 啓一朗, 薄井 勲, 山城 清二: 総合診療部での心身医療 - 1年間の経験から - 第46回日本心身医学会中部地方会, 名古屋, 2005, 5
- 3) 北 啓一朗, 薄井 勲, 山城清二: 卒後臨床研修におけるポートフォリオの導入経験, 第13回総合診療医学会(WOMCA), 京都, 2005, 5
- 4) 薄井 勲, 石塚 健, 金谷由紀子, アグッサリム ブクハリ, 賀 剣英, 岩田 実, 平谷和幸, 笹岡利安, 小林 正: インス

リン刺激後 IRS-1 は PI3-kinase 依存的に Mdm2 によってユビキチン化される. 第 48 回日本糖尿病学会年次学術集会, 神戸, 2005, 5

- 5) 岩田 実, 薄井 勲, 石塚 健, 平谷和幸, 金谷由紀子, 宇野立人, 笹岡利安, 小林 正, 赤川直次: SU 剤又はインスリン製剤との併用における, ビグアナイド剤とチアゾリジン誘導体の効果の比較, 第 102 回日本内科学会総会, 大阪, 2005, 4
- 6) 岩田 実, 薄井 勲, 石塚 健, 金谷由紀子, 宇野立人, 平谷和幸, 笹岡利安, 小林 正: 糖尿病合併リウマチ患者における Infliximab(抗ヒト TNF 抗体)の糖代謝に与える影響について, 第 48 回日本糖尿病学会年次学術集会, 神戸, 2005, 5
- 7) 岩田 実, 笹岡利安, 佐藤 啓, 薄井 勲, 宇野立人, 岸田みか, 山崎勝也, 浦風雅春, 小林 正: ラトケ嚢胞, シェーグレン症候群を合併したリンパ球性下垂体炎と考えられる一例, 第 78 回日本内分泌学会学術総会, 東京, 2005, 7
- 8) 山腰高子, 岩田 実, 浦風雅春, 薄井 勲, 宇野立人, 佐藤 啓, 山崎勝也, 小林 正, 菅原秀徳, 泉野 潔: ANCA 関連腎炎を合併した 2 型糖尿病の 1 例, 第 72 回日本糖尿病学会中部地方会, 名古屋, 2005, 10
- 9) 金谷由紀子, 薄井勲, Agussalim Bukhari, 石塚 健, 賀 剣英, 平谷和幸, 岩田 実, 笹岡利安, 小林 正: ピオグリタゾン肥満インスリン抵抗性マウスにおいて SOCS の発現を抑制する. 第 48 回日本糖尿病学会年次学術集会, 神戸, 2005, 5
- 10) 石塚 健, 薄井 勲, 金谷由紀子, Agussalim Bukhari, 賀 剣英, 岩田 実, 平谷和幸, 笹岡利安, 小林 正: TNF は IL-6 および SOCS3 を介しインスリン抵抗性を惹起する. 第 48 回日本糖尿病学会年次学術集会, 神戸, 2005, 5
- 11) 賀 剣英, 薄井 勲, 石塚 健, 金谷由紀子, Agussalim Bukhari, 岩田 実, 平谷和幸, 笹岡利安, 小林 正: TNF は IL-6 および SOCS3 を介しインスリン抵抗性を惹起する. 第 48 回日本糖尿病学会年次学術集会, 神戸, 2005, 5
- 12) 宇野立人, 浦風雅春, 岸田みか, 岩田 実, 薄井 勲, 佐藤 啓, 山崎勝也, 笹岡利安, 小林 正: 救命し得た多臓器不全, パセドウ病合併乳酸アシドーシスの一例, 第 48 回日本糖尿病学会年次学術集会, 神戸, 2005, 5
- 13) 柳楽清文, 笹岡利安, 和田 努, 福居和人, 薄井 勲, 井窪万里子, 斉藤 滋, 小林正: エストロゲンが脂肪細胞のインスリン作用に及ぼすメカニズムの検討 第 48 回日本糖尿病学会年次学術集会, 神戸, 2005, 5
- 14) 石塚 健, 薄井 勲, 金谷由紀子, 藤坂志保, 賀 剣英, Agussalim Bukhari, 小林 正: ピオグリタゾンは SOCS 3 の発現抑制をともないインスリン感受性を改善する, 第 17 回分子糖尿病学シンポジウム, 京都, 2005, 12
- 15) Usui I, Imamura T, Ishizuka K, Kanatani Y, Fujisaka S, Kobayashi M: GRK2 Mediates Endothelin-1-induced Insulin Resistance via the Inhibition of Both  $G\alpha q/11$  and IRS-1 pathways in 3T3-L1 Adipocytes. 1<sup>st</sup> Scientific Meeting of the Asian-Pacific Diabetes and Obesity Study Group, Kobe, 2005, 8
- 16) Ishizuka K, Usui I, Kanatani Y, Bukhari A, He J, Iwata M, Hiratani K, Sasaoka T, Kobayashi M: TNF causes insulin resistance by producing IL-6 and inducing SOCS3. 65<sup>rd</sup> Scientific Sessions of The American Diabetes Association, San Diego, 2005, 6
- 17) Kanatani Y, Usui I, Bukhari A, Ishizuka K, He J, Hiratani K, Iwata M, Sasaoka T, Kobayashi M: Pioglitazone improves insulin sensitivity with reduced expression of SOCS in obese insulin resistant mice, 65<sup>rd</sup> Scientific Sessions of The American Diabetes Association, San Diego, 2005, 6
- 18) Usui, I, Ishizuka K, Kanatani Y, Fujisaka S, He J, Bukhari A, Iwata M, Kobayashi M: GRK2 Mediates Endothelin-1-induced insulin resistance via the inhibition of both  $G\alpha q/11$  and IRS-1 pathways in 3T3-L1 Adipocytes. The 7<sup>th</sup> Insulin Action Symposium, Kumamoto, 2005, 10
- 19) He J, Usui, I, Ishizuka K, Kanatani Y, Fujisaka S, Bukhari A, Iwata M, Kobayashi M: IL-1 causes insulin resistance via serine phosphorylation of IRS-1 in 3T3-L1 Adipocytes. The 7<sup>th</sup> Insulin Action Symposium, 10 Kumamoto, 2005
- 20) Kanatani Y, Usui, I, Bukhari A, Fujisaka S, Ishizuka K, He J, Iwata M, Kobayashi M: Pioglitazone improves insulin sensitivity with reduced expression of SOCS in db/db mice, The 7<sup>th</sup> Insulin Action Symposium, Kumamoto, 2005, 10
- 21) Ishizuka K, Usui, I, Kanatani Y, Fujisaka S, He J, Bukhari A, Iwata M, Kobayashi M: TNF causes insulin resistance by producing IL-6 and inducing SOCS3 in 3T3-L1 adipocytes The 7<sup>th</sup> Insulin Action Symposium, Kumamoto, 2005, 10

## その他

- 1) 山城清二: パネル討論: 仲間を増やすために, 第 2 回北陸総合診療懇談会, 福井, 2005, 11
- 2) 薄井 勲, 北 啓一郎, 山城清二: 研修医のインシデント事例分析 卒後研修プログラムとの関連について, 第 2 回北陸総合診療懇談会, 福井, 2005, 11

- 3) 山城清二: シンポジウム「地域/僻地医療の教育・実践」, 第2回富山県地域医療フォーラム 富山, 2005, 11
- 4) 北 啓一郎: 第15回富山緩和医療研究会, 当番世話人, 富山市, 2005, 10
- 5) 薄井 勲, 岩田 実, 石塚 健, 金谷由紀子, 藤坂志保, 藤川真理子, 佐藤 啓, 山崎勝也, 浦風雅春, 小林 正: 大山町住民糖尿病検診受診者のインスリン分泌と抵抗性に関する検討, 第3回 食後血糖と高脂血症を考える会, 富山, 2005, 7
- 6) 石塚 健, 薄井 勲, 金谷由紀子, Agussalim Bukhari, 小林 正: インスリン抵抗性治療のターゲットとしての SOCS の発現誘導に関する研究, シンポジウム糖尿病, 大阪, 2005, 8
- 7) 浦風雅春, 小橋親晃, 浅水幸恵, 宇野立人, 岩田 実, 薄井 勲, 佐藤 啓, 山崎勝也, 小林 正: 脂肪細胞と IL-8-インスリン抵抗性への関与-, 第7回 富山生活習慣病を考える会, 富山, 2005, 8
- 8) 薄井 勲, 小林 正: 大山町住民糖尿病検診受診者のインスリン分泌と抵抗性, 日本糖尿病学会 第4回 日本人におけるインスリン分泌とインスリン抵抗性に関する調査研究委員会, 大阪, 2005, 9
- 9) 岩田 実, 薄井 勲, 篠田晃一郎, 朴木博幸, 石塚 健, 金谷由紀子, 蓑 毅峰, 宇野立人, 佐藤 啓, 山崎勝也, 多喜博文, 浦風雅春, 杉山英二, 小林 正: 糖尿病合併リウマチ患者における Infliximab(抗ヒト TNF 抗体)の糖代謝に与える影響について, 第70回北陸糖尿病集談会, 金沢, 2005, 7
- 10) 山腰高子, 岩田 実, 山崎勝也, 薄井 勲, 石木 学, 宇野立人, 平谷和幸, 浦風雅春, 小林 正, 菅原秀徳, 泉野 潔: ANCA 関連腎炎を合併した2型糖尿病の1例, 第71回北陸糖尿病集談会, 金沢, 2005, 12
- 11) 金谷由紀子, 薄井 勲, 石塚 健, 藤坂志保, 賀 剣英, Agussalim Bukhari, 平谷和幸, 岩田 実, 浦風雅春, 小林 正: チアゾリジン誘導体は SOCS の発現抑制を介してインスリン抵抗性を改善する, 第12回インスリン抵抗性研究会, 富山, 2005, 12